



シカゴ・ミッドウエスト 2015 レポート



全米のみならず世界各地からバンド指導者・作曲家・関連企業が集まる世界最大級のバンドの祭典、シカゴ・ミッドウエスト・バンドクリニック2015に初めて参加しました。吹奏楽関連の記事は良く目にしますが、ジャズに関する講座や演奏会の充実度が高いことはあまり知られていませんので、ある1日の流れをレポートしたいと思います。(レポート:本澤なおゆき)



朝一番で、開成ジュニアアンサンブルでも活用している『赤本』の著者・マイク・ステイネルの「ジャズ初心者を教えるための効果的な方法」を受講しました。単に本の内容を紹介するだけでなく、自身のトランペットによる実演を交えながら、メモしきれないほどの速さで多くのヒントを与えてくれる圧巻の講座でした。特に、参加者全員に難しいリズム・パターンを手拍子させたり、鼻歌でインプロヴィゼーションさせたりと、生き生きとした本場のジャズ教育の現場に関わることができました。

午後、テキサスのハイスクール・バンドのコンサートを観ました。



左にスーザフォンが見えるように、ニューオーリンズ・スタイルを取り入れたり、アメリカ南部の雰囲気(ほうふつ)を醸成(ほうじょう)とさせるパフォーマンスに、アメリカの持つジャズの歴史の深さと多様性を感じました。ソロを吹く生徒さんの右にいるゲストは伝説的なテナー・プレイヤーで作編曲家のボブ・ミンツァーです。信じられない!



夕方には、シドニーから来た大学生ビッグバンドを鑑賞。曲も現代的なオリジナル曲ばかりで、ここまで来ると、山野ビッグバンドコンテストの上位校や、パークリー音楽院の最高峰ビッグバンドを見ているような印象です。そして、何と中央でトランペットを吹くのは、ゲストのアルトウーロ・サンドヴァルです。ありがたくも、スーパー・スーパー・ハイノートを連発してくれました。

知りませんが、サンドヴァルはピアノも相当達人なようで、合間に、リズム・セクションを巻き込んで「オール・ザ・シングス・ユー・アー」のピアノ・トリオを披露してくれました。最後には、リズム・セクションにFのブルースを演奏させ、各ホーン・セクションに即興でリフを加えていき、ほとんど素晴らしく書かれたアレンジのような曲を作り上げてしまいました。この人は、トランペットがスゴイだけじゃないのです。その存在がそのまま音楽なのです。共演した学生達の多くはプロになると思うけど、この日は絶対に忘れないだろうな。僕も忘れません!



♪ 4～5月の練習スケジュール ♪

月日	曜日	時間	場所	内容
4月9日	土	19:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	顔合わせ・結成式
4月16日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)
4月23日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)
5月7日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)
5月14日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)
5月21日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)
5月28日	土	18:00～21:00	第2音楽室・多目的ホール	通常練習(18:00～19:00は自主練習)

♪ 今後の予定 ♪

月日	曜日	時間	場所	内容
8月20日	土	未定	大山阿夫利神社・能楽殿	第14回大山サマージャズ&ラテンフレンドシップコンサート
10月2日	日	未定	南足柄市文化会館大ホール	南足柄地区演奏団体連盟第10回演奏会
11月5日	土	未定	開成町福祉会館多目的ホール	かいせい文化祭 芸能発表会